

呼気アルコール検知器をお使いのお客様へ

2022年3月11日
東海電子株式会社

鳥取県で発生した新型コロナウイルス感染クラスターと
呼気アルコール検知器に関する3月10日の報道について

日頃よりお世話になっております。

先般、鳥取県でクラスター発生した場所で、呼気アルコール検知器が使用されていたとの報道がありました。

本件について現在わかっていること、及び、呼気アルコール検知器の使用と新型コロナウイルスに関する当社の現状認識についてご報告致します。

事実関係その1) 平井知事の記者会見録画の内容

一部報道にある

「県は対策本部会議を開き、飲酒運転防止のためのアルコール検知器が原因とみられるクラスターが、これまで複数発生したと報告した」は、平井知事の記者会見での発言です。

https://pr-tottori-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=play_vod&contents_title=pr-tottori-pref_20220310_0010_taisakukaigi

7分48秒付近から15秒ほどのコメントです。

『アルコール検査、お酒の検査の器具があります。これが、実は、クラスターを複数起こしております。盲点でありまして、そんなことも注意していただきたい』

事実関係その2) 鳥取県が発出している当該案件の内容

クラスターを起こしている、とのことですが、会見のもとになった議事録はこちらです。

○3月10日 鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第150回） P22とP38

https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1277398/220310kaigisiryous_tokusohouhonbu-150_covid-19.pdf

○3月10日 アルコール検知器の使用時における感染対策

<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1277486.htm#itemid1277486>

事実関係その3) クラスタ発生事例 (人数、アルコール検知器使用状況について)

上記議事録 P22 にある、「※発生要因については、速やかに感染症対策専門家と現地調査を行う。」とありました。どのような調査なのかはわかりませんが、クラスタ事例にアルコール検知器に関連すると思われる報告が1件ありました。

[クラスタ-36] 倉吉市の事業所の更衣室及び外部の休憩所でのクラスタに係る対応

<https://www.pref.tottori.lg.jp/302300.htm>

| |
|---|
| <p>1 クラスタが発生した施設</p> <p>事業所の更衣室及び外部の休憩所 (所在地：倉吉市)</p> |
| <p>2 クラスタと認められる施設への立入りが確認された陽性者</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 8名 ■ 陽性確認日 1月12日：1名、1月18日：1名、1月20日：2名、1月21日：4名 (参考)検査者数149名 |
| <p>3 陽性者対応</p> <p>陽性者は入院、または宿泊療養施設に入所済</p> |
| <p>4 現地調査から確認された発生要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アルコールチェッカーの設置場所が適正ではなかった。 ■ 換気が不十分であった。 |

発生要因は、換気不十分な更衣室もしくは外部休憩室でアルコール検知器が使用されていた、とのこと。個人持ちタイプを多人数共用していたのか、当社のような設置型の多人数共用型であったのか等、アルコール検知器の使用に関してより重要な情報はここからは読み取れません。

つまり、感染要因、拡大要因として、多人数共用による「電源操作等、機器の操作を介した接触感染」なのか、マイクロ飛沫的な空気等、呼気や空気を媒介した感染であるのかは不明です。少なくとも、呼気を媒介とした空気感染的ケース、という断定・結果報告はなされていません。

当社の考えその1)

当社は、新型コロナウイルスが発生して以来、接触感染のみならず、呼気を媒介にした二次感染の可能性は理論的かつ科学的には否定できないことから、お客様へ使用方法の注意喚起をしております。

当社からは、個人持ちの場合の消毒方法、多人数共用型の消毒方法等をご案内しております。それでも、ご心配な場合は、使用の停止も必要ではないかとの見解を現在も持っております。

一方で、新型コロナウイルス発生からおおよそ2年がたち、お客様の事務所における感染者発生も数

十件見てきているなか、「呼気に関する二次感染」は、確率的には低いのではないかと推察できそうなデータが、ようやく出つつあると考えています。（後述：科学的な根拠ではなく、感染の発生数と、使用ユーザ数という観点から、数ヶ月ごとにレポートを発行しています）

当社の考えその2)

今後も、アルコール検知器の使用については、できる限り情報を公開し、理論的にあり得る二次感染の可能性や、これを予防するための措置について、情報発信してゆきます。

以下にて、2020年4月～現在にいたるコロナ関連の情報をとりまとめておりますので、あらためてご参照ください。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

<アルコール検知器と新型コロナウイルスについて東海電子の考え>

○当社の呼気アルコール検知器と新型コロナウイルス感染対策について

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/524_20200422080350_topic_file.pdf

○使い捨てストロー使用開始について

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/527_20200513095156_topic_file.pdf

○東海電子製 アルコール検知器 除菌・消毒ガイド Ver1.0

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/526_20200427174445_topic_file.pdf

○検知器使用者が新型コロナウイルス感染と判明したら？

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/528_20200501194535_topic_file.pdf

○新型コロナウイルス感染者が発生した事業所のアルコール検知器の引取・消毒の現況について
2020年11月20日

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/581_20201120112411_topic_file.pdf

○新型コロナウイルス第四波とアルコール検知器の消毒受託の関連性レポート 2021年5月6日

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/627_20210506091821_topic_file.pdf

○新型コロナウイルス第5波とアルコール検知器の消毒件数の関連性レポート 2021年9月9日

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/topics/file/664_20210910102552_topic_file.pdf

<アルコール検知器と新型コロナウイルスについて 国交省・業界団体の考え>

○トラックにおける 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン (第3版)

https://jta.or.jp/wp-content/themes/jta_theme/pdf/anzen/corona/guideline3rd.pdf

○日本バス協会 バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン (第6版)

<https://www.bus.or.jp/news/covid-19Guide.pdf>

○全国ハイヤータクシー連合会

<http://www.taxi-japan.or.jp/content/?p=article&c=3111&a=13>

○企業向け新型コロナウイルス対策情報 第6回 物流業における感染対策

<https://www.tokyo-cci.or.jp/page.jsp?id=1021865>

○鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン 第3版

<https://www.mlit.go.jp/tetudo/content/001448184.pdf>

○航空分野における 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

<http://teikokyo.gr.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/04/87f8bcd977a714ef5e651374f87d442d.pdf>

<アルコール検知器協議会新型コロナウイルス対策情報>

<https://j-bac.org/files/admission/files20200420173356.pdf>